

質問に対する回答について

件名	秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事
----	--------------------

番号	対象ファイル名等	対象ページ	質 問 事 項	回 答
1	①金抜設計書	①B-1頁	土砂（表土）を除く全切土量が約20,000m ³ であるため、御社の土木工事積算基準7-2頁から、土工の工事規模は「小規模の工事」になると思われます。一方で、割掛工事費の工事用機械分解組立費（土工工事分）の数量内訳には「通常の工事」の機種が記載されています。本工事の土工の工事規模は「小規模の工事」ではなく、「通常の工事」と考えて良いでしょうか。	設計図書に基づき必要な費用を計上してください。
2	①設計図（8/9）【参考図：本線】	①15～16/18頁	切土補強土工D22・L=7.5～8.5mが仮設足場上での作業であるため、「削孔機械の上下移動」が必要となりますが、費用を計上する単価項目および上下移動の回数が分かりませんので、ご教示ください。	上下移動の回数については、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
3	①特記仕様書 ②設計図（4/9）【本線：のり面工】	①33～34、63～64頁 ②13～14/36頁	帯鋼補強土壁および重力式擁壁の天端に設置する「立入防止柵基礎箱抜き」について、特記仕様書の支払に記載がないため、費用を計上する単価項目が分かりませんので、ご教示ください。	費用を計上する単価項目は、補強土壁工 帯鋼補強土壁A、補強土壁工 帯鋼補強土壁B、補強土壁工 帯鋼補強土壁C、補強土壁工 帯鋼補強土壁D、擁壁工 重力式擁壁A及び擁壁工 重力式擁壁Bになります。
4	①設計図（3/9）【トンネル：避難連絡坑】	①3/33頁	避難連絡坑の床版に設置する「鉄網 D6×125×250」について、費用を計上する単価項目が分かりませんので、ご教示ください。	特記仕様書28-5-1構造物用コンクリート（1）種別に記載している、コンクリート C 2 - 1 （ T S ） にて計上しております。
5	①特記仕様書	①48頁	ずり処理工のうち、連続ベルトコンベア方式により搬出するトンネルずりについて、坑外ずり積替え場での積み込み・運搬は、道路（および捨土）掘削とずり処理工のいずれの積算基準を採用しているでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。

6	①特記仕様書	①48頁	ずり処理工のうち、岩沢本線外仮置場および南本内ヤードからのずり積込み・運搬は、道路（および捨土）掘削とずり処理工のいずれの積算基準を採用しているでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。
7	①特記仕様書	①48～52頁	特記仕様書28-6-5ずり処理工(3)ずりの処理に、「異物の混在状況により、ずり選別等の処理が別途必要」の場合は協議とあることから、トンネルずりと鏡吹付けコンクリートの分別・除去は、今回工事に含まないものと考えて良いでしょうか。	異物とは避難抗における既設ロックボルト及び支保工を想定しております。なお、コンクリート片の分別及び除去については共通仕様書12-9-4支払に記載のとおりずり処理工に含まれます。
8	①特記仕様書	①48～52頁	上記の質問に関連して、鏡吹付けコンクリート殻の運搬および処分に要する費用は、今回工事に含まないものと考えて良いでしょうか。	当初契約には含まないものとしてお考え下さい。
9	①設計図（7/9）【参考図：トンネル】	①30/34頁	土木工事等単価ファイル164頁に掲載されている「ビット 軟岩トンネル掘進機用 A」および「ビット 軟岩トンネル掘進機用 B」は軟岩トンネル掘進機200KW級の仕様であり、今回工事で使用する300KW級とは仕様が異なると考えて良いでしょうか。それとも200KW級か300KW級に関わらず、単価ファイルに記載のものが適合するのでしょうか、ご教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできません。
10	①特記仕様書	①57～58頁	交通規制工 路肩規制Aの規制可能時間（標識設置開始から標識撤去完了までの時間）が9：00～17：00とありますが、標識設置前の「基地から規制箇所までの移動」および標識撤去後の「規制箇所から基地までの移動」を考慮すると標準労働時間を超えることから交替制による作業と考えて良いでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
11	①特記仕様書	①60頁	基礎地盤改良工の改良材の標準添加量が65 k g /m ³ とありますが、この標準添加量にはロス率も含まれているでしょうか、それとも含まれていないでしょうか。	標準添加量にロス率は含まれておりません。
12	①特記仕様書	①62頁	工事用道路整備工 P(Po-B)・φDについて、特記仕様書の区分内容に「砂（購入品（中古品））」とありますが、これは再生資材のことを示しているのでしょうか。再生資材である場合は、特記仕様書21-1に記載がありませんのでご確認願います。また、「中古品」が再生資材のことではない場合は、どのような材料を示しているのか、ご教示ください。	特記仕様書28-14工事用道路整備工（2）種別に示す区分内容に誤りがありました。正しくは砂（購入品）です。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正いたします。

13	①特記仕様書	①16～17頁	仮設防護柵（H鋼置き式基礎）が貸与品となっていますが、御社の土木工事積算基準2-29頁6-1（2）では、「高速道路会社が保有している製品を支給又は貸与する場合」は支給製品費として取扱うこととなっています。諸経費の算定において、貸与される仮設防護柵（H鋼置き式基礎）の新品価格はいくらでしょうか、御教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできません。
14	①特記仕様書	①77～78頁	「仮設防護柵運搬費」について、御社の土木工事積算基準2-2頁1-3-1運搬費の注3）に「支給品及び現場発生品については、20 t 未満であっても上記に含まず直接工事費に計上する」とあります。このことから、貸与される仮設防護柵の運搬費は直接工事費に該当すると思われますが、特記仕様書の通り共通仮設費として間違いないでしょうか。	特記仕様書28-27割掛対象表の項目に示す工事の内容に記載のとおりです。
15	①特記仕様書 ②割掛対象表	①16頁 ②10～18頁	岩沢工事用道路の散水・清掃について、工事用道路維持補修費に「1日2回（1時間程度）の散水」とありますが、これは下記のいずれの解釈でしょうか、御教示ください。 ①1日2回の散水時間の合計が1時間程度 ②1回1時間程度の散水を1日2回行う	割掛対象表参考内訳書についてはお答えできません。 なお、交付図書に誤りがありましたので後日訂正いたします。
16	①特記仕様書 ②設計図（7/9）【参考図：トンネル】 ③割掛対象表	①48頁 ②1/34頁 ③10～18頁	ダンプトラック運搬費について、タイヤ方式（10 t ダンプトラック）による坑内ずり運搬は「本坑（東側坑口）から300m区間」のみであり、工事工程表ではトンネル掘削期間は約7ヶ月となっています。このことから、数量内訳に記載されている「延べ数量91.7台・月」は多過ぎるように思われますが間違いないでしょうか。	割掛対象表参考内訳書についてはお答えできません。 なお、交付図書に誤りがありましたので後日訂正いたします。
17	①特記仕様書	①79頁	インバート栈橋設備費について、仮栈橋の規格・仕様を御教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
18	①設計図（8/9）【参考図：本線】 ②割掛対象表	①14/18頁 ②該当頁なし	岩沢本線外仮置場に設置する「土砂等流出防止柵A（割掛）」について、割掛対象表に該当する割掛項目が見当たりません。費用を計上する単価項目をご教示ください。	【参考図：本線】14/18及び割掛対象表の名称に誤りがありました。正しくは土砂防止柵費（盛土のり面用）となります。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正いたします。